

☆EVENT☆ インタラクティブ物質科学・カデットプログラム後援

平成 25 年度第 1 回関西若手物性研究会を開催しました。

2013 年 6 月 22 日(土) 12:55~17:50

大阪大学豊中キャンパス 基礎工学部国際棟 セミナー室

テーマ:輸送現象をめぐって

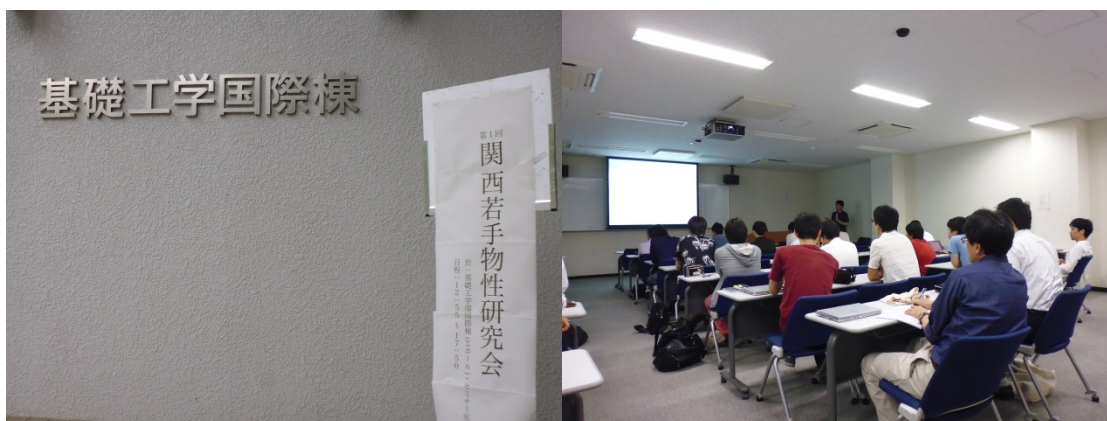
講師 :町田 洋氏(東京工業大学 理工学研究科 井澤研究室 助教)

塩見 雄毅氏(東北大学 金属材料研究所 齊藤研究室 助教)

松尾 衛氏(日本原子力研究開発機構 先端基礎研究センター 量子物性理論研究グループ 研究員)

下出 敦夫氏(京都大学 理学研究科 凝縮系理論研究グループ PD)

<http://www.kohnolab.mp.es.osaka-u.ac.jp/~jf/seminar/>



<主催した学生の感想>

阪大や京大・大阪府立大・神大・原子力機構・東工大・東北大・電通大から計 36 名の参加があった。また、化学専攻(M1)の参加には、カデット履修生の意欲の高さを感じた。第 1 回のテーマ「輸送現象をめぐって」で、特に超伝導体の熱輸送・トポロジカルホール効果・力学回転によるスピン流生成というトピックであった。いずれの講師の方も、専門外の聴講者も議論に参加できるように、導入部に時間を多めに割いてくださり、非常にわかりやすい講義であった。

(基礎工学研究科 河野研究室 D2: 藤本純治)